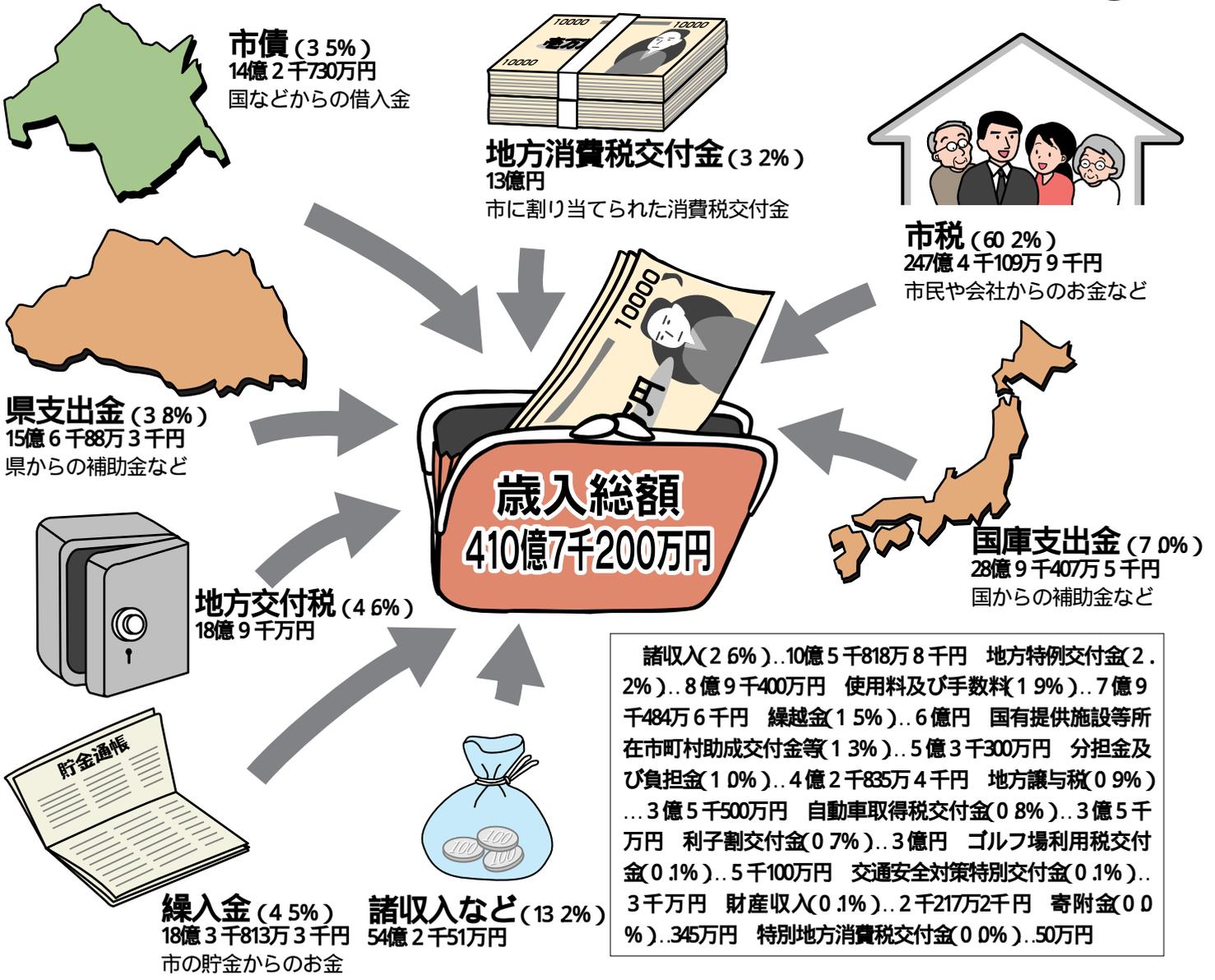


平成12年度予算のあらまし

一般会計当初予算は410億7千200万円

平成12年度の当初予算が第1回定例会市議会で成立しました。市財政の中心となる一般会計予算額は、410億7千200万円で、前年度に比べ2億5千700万円(0.63%)の増です。さらに、特別会計と水道事業会計を含めた予算総額は、702億8千7万4千円で5.31%の増です。ここでは、主に一般会計予算の内容を歳入歳出別にお知らせします。 **問い合わせ財政課へ内線7113**

歳入 市の財布に入ってくるお金です
 市税が半分以上を占めています。続いて多いのが国庫支出金ですが、これは市が行う特定の事業に対して国から交付されるお金のことで、地方交付税は、一定の基準を満たすと国から交付されるお金のことで、いろいろな事業に活用されます。繰入金は、主に今まで市が積み立ててきたお金(基金)の取崩し金のこと、計画的に活用される財源です。





歳出

市民皆さんのために使われるお金です

民生費が最も多く、高齢者や障害者、児童など福祉の充実を図ります。土木費では、道路の整備・改修、公園の整備・管理など都市基盤の整備に充てられます。衛生費は、環境保全、ごみ処理など健康で衛生的な生活環境づくりに充てられます。表1は歳出を性質別に表したもので、表2-1・2は目的別歳出と市税を市民の皆さん一人当たりには換算したものです。なお、10ページでは平成12年度予算の一覧と、重点施策として位置づけられている主な事業を紹介します。



借入金返済
公債費 (11.2%)
 45億9千197万円
 市の借入金の返済など



消防費 (4.9%)
 19億9千503万7千円



民生費 (23.0%)
 94億4千26万円
 福祉や年金など



総務費 (12.1%)
 49億4千803万3千円
 市の運営や自治運営費など



土木費 (15.3%)
 63億192万3千円



教育費 (13.7%)
 56億3千544万4千円

商工費(1.4%)... 5億8千41万5千円
 労働費(1.3%)... 5億4千499万4千円
 農林水産業費(1.3%)... 5億4千451万1千円
 議会費(0.9%)... 3億7千716万6千円
 諸支出金(0.4%)... 1億5千250万7千円
 予備費(0.2%)... 1億円



衛生費 (14.3%)
 58億5千974万円
 保健、衛生など

歳出の性質別内訳 (表1)

①人件費 (27.9%)	114億4千793万円
②物件費 (18.3%)	75億2千23万8千円
③投資的経費 (14.5%)	59億5千236万4千円
④扶助費 (11.9%)	48億9千605万8千円
⑤公債費 (11.2%)	45億9千169万9千円
⑥繰出金 (8.6%)	35億1千928万円
⑦その他 (7.6%)	31億4千443万1千円
合計 (100.0%)	410億7千200万円

市民一人当たりに使われるお金 (表2-1)

①民生費	5万8千9円
②土木費	3万8千724円
③衛生費	3万6千7円
④教育費	3万4千629円
⑤総務費	3万405円
⑥公債費	2万8千217円
⑦消防費	1万2千259円
⑧その他	1万4千130円
歳出総額	25万2千380円

市民一人が負担する市税 (表2-2)

①市民税	7万6千713円
②固定資産税	6万1千756円
③都市計画税	7千221円
④市たばこ税	5千671円
⑤軽自動車税	641円
⑥特別土地保有税	27円
市税総額	15万2千29円

表2-1・2の人口は16万2千739人 (平成12年1月1日)